

鹿児島県のバス

2024年7月報

■結婚式とバス

発行者：バスフォーラム鹿児島 執印友之



懐かしの「玉姫殿」表記だったエルセルモの送迎バス 撮影：えのやん

結婚式や披露宴をホテルや専用の施設で行うようになって、招待客の送迎のため、バスが活躍する場が広がりました。また、結婚式場と披露宴会場が離れていたり、写真撮影のために場所を移動するためなど、短距離でもバスが使用される場面があるようです。一般的な路線バスや貸切バスとはひと味違う、「結婚式」に関わるバスについて、とりあげてみたいと思います。

鹿児島で、専用の結婚式場として昔から知られているのは「玉姫殿」ではないでしょうか。かつて、県内各地に看板広告を出し、専用のバスで送迎サービスを行っていました。自家用バスは、マイクロから大型までそろっていました。現在は、エルセルモ鹿児島と名

称を変え、葬祭業の玉泉院とともに、緑ナンバーの「シグナル交通」が系列の送迎専門のバス事業者として送迎をしています。



エルセルモ鹿児島を運営する株式会社セルモは、ほかに熊本でも結婚式場を運営しており、車両のやり取りがあるようです。

結婚式と葬儀という全く異なる輸送目的でありながら、同じ車両の看板表記をその都度変更するだけで車両を共用しています。



かつて下竜尾町にあった「サンパレス千年鶴」も、結婚式に特化した施設で、送迎バスを持っていました。自家用マイクロバスに専用塗装を施し、テレビCMも積極的に展開していましたが、廃業してしまいました。

大隅で大きな結婚式場といえば、大崎町にあった「ワコーヒルズ」が知られていました。レストランやホテルも備えた大規模な施設で、送迎バスも大型バスまで幅広くそろえていましたが、現在は経営が変わり、以前のような結婚式場としての利用はなされていないようです。

結婚式は、様々な施設で行われますが、ホテルも代表的な施設の一つでしょう。ホテル送迎のバスは様々見られますが、独自の塗装を持ち、定期的なホテル送迎で走る規模の大

きいホテルもあり、結婚式の送迎にもそれらのバスが配車される機会が多いようです。



錦江高原ホテルは、自家用送迎バスを複数台所有し、ゴルフ場送迎とともに、西鹿児島駅との間を定期運行していました。結婚式も開催され、これらの送迎バスが配車されることも多かったようですが、廃業してしまいました。



サンロイヤルホテル、ホテルウェルビューかごしまや奄美の里では、自家用送迎バスが活躍中です。廃業したジャングルパークベイサイドガーデンでも、自家用送迎バスが見られました。

城山ホテル鹿児島では、送迎用の自家用バ





スを緑ナンバーに移行し、現在は南国交通観光が車両とも運行を受託しています。城山で特筆されるのは、結婚式や写真撮影のための敷地内移動にバスが活用されていることでしょう。



かつては、自社のバスで不足する場合に、鹿陸観光バスがほぼ専属でホテル送迎にあたっていました。



マナーハウス島津重富荘では、専用ラッピングの自家用送迎バスが準備されており、現在も営業を続ける結婚式場としては、珍しい

存在になっています。グランドハウスでは、中型ハイデッカーの送迎バスが専用で準備され、結婚式当日、無料送迎バスを両家に1台ずつプレゼントしています。

ザ・ピーク・プレミアムテラスでは、南州交通に専用塗装の貸切送迎バスが準備されており、専属で送迎に使用されるほか、ザ・ベイスイート・

サクラジマテラスでは、鹿児島中央駅、天文館へシャトルバスを南州交通が運行、グレイスヒル・オーシャンテラス、ベイサイド迎賓館、ダブリュー・ザ・スタイルオブウエディングなど、駅や市街地から離れた専門の結婚式場でも、南州交通が積極的に配車しているようです。



このほか、各地方都市にも規模の大きいホテルが結婚式場として利用されており、出水市のホテルキング、阿久根市のグランビュー阿久根、いちき串木野市の吹上浜荘、霧島市の霧島ロイヤルホテルなど、送迎バスを積極的に使用するところもみられます。

離島においても、徳之島のホテルグランドオーシャンリゾート、沖永良部のフローラル知名、与論のプリシアリゾートヨロンなどが送迎用途で自家用バスを所有しています。



ホテルキングの送迎バスは専用ラッピングの上級仕様



与論島のプリシアリゾートは、空港や港で送迎バスを見かける機会が多い

■最近のバス関連の話題から
3月1日から市バスクレジットカードタッチ決済開始

対象車両 一般路線全車両、シティビュー

一、アイランドビュー

※あいばすは対応していない。

利用可能な決済方法（市電と同じ）

利用方法（市電と同じ）

クレジットカードタッチ決済では市バスか



ら市電、市バスから市バスの乗継割引は適用されない。

利用可能な決済方法

各種クレジットカード・スマートフォン・ウェアラブル端末等

利用可能なクレジットカードブランド

VISA、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club、DISCOVER、銀聯

- ・乗るときに乗車口のリーダーにタッチ
 - ※1秒以上しっかりとタッチ
 - ※ラピカの乗車リーダーとは別
- ・降りるときに降車口のリーダーにタッチ
 - ※複数人清算や小児運賃等での支払いはタッチする前に乗務員に申告。

乗車履歴の確認

乗車の履歴はQUADRAC株式会社の提供するサイト「Q-move」で確認できる。

<https://q-move.info/>

交通局では、クレジットカードタッチ決済分析データのオープンデータ化に取り組んでいる。

3月1日から市電・市バスクレジットカードタッチ決済運賃月額上限設定サービスを開始

クレジットカードタッチ決済のご利用金額に月毎の上限を設け、上限金額以上の支払いを手続き不要で全額割引する。（同じクレジットカード番号での支払いに限る）

上限金額月額 大人9,660円(市バス通勤定期券と同額)

対象車両 市電・市バス全車両

※あいばすを除く

対象期間 毎月1日から末日まで ※任意の期間指定は不可

同一カード番号かつ同一の媒体の利用金額が対象。プラスチックカードとスマートフォン等でのタッチ決済では、同一のクレジットカード番号でも媒体が異なるため合算されない。スマートフォンやスマートウォッチ等も、端末が異なる場合は合算されない。特に機種変更などを予定の場合は注意が必要。

同一カード等で複数人分の運賃を同時に決済した場合、一人分の利用金額のみが対象となる。

南国交通が運転手不足で約1か月間平日の路線バスを減便

南国交通は、運転手不足の影響で3月4日からおよそ1か月間、平日の鹿児島市内の路線バスを減便して運行した。減便したのは、4日から29日までの平日に鹿児島市内を走るすべての路線バスで、期間中、平日は土曜日のダイヤをベースに運行し、乗客が多くなる朝と夕方の時間帯は臨時便を出した。

南国交通は「慢性的な運転手の不足に加え退職などで想定を上回る欠員も出て、安全面や法令遵守に影響を及ぼす恐れがあるため減便することになりました。ご不便とご迷惑をおかけしますが、理解していただきたいです」としている。

県内では運転手不足などを理由に減便や廃止の動きが相次いでいる。

南種子町コミュニティバス及び種子島中央高校通学バスに新車

南種子町地域公共交通活性化再生協議会は、南種子町コミュニティバス及び種子島中央高校通学バスとして使用する車両の更新を行った。

運行は引き続き種子島・屋久島交通が担当

する。3月25日に関係者が出発式を実施した。

鹿屋市くるりんバス吾平、輝北地区廃止



吾平地区23年11月30日で運行終了

輝北地区24年3月29日で運行終了

市は。路線バスのほか、かのや市乗合ワゴン（吾平・川東線）（輝北線）の利用を案内している。

種子島空港バス3月30日限りで廃止



さんまりん観光が運行する種子島空港連絡バス（西之表線・南種子線）は、3月30日を最後に廃止された。これにより、同空港を発着する路線バスは全廃となった。廃止後は、各町が路線バスと同一区間で予約制乗り合いタクシーの運行を行っている。

鹿児島市営バスEV（電気）バス運行開始

交通局では「ゼロカーボンシティかごしま」の実現に向け、運輸部門におけるCO₂排出量を削減するため、環境対応車を導入していくこととしており、路線バスに初めてE



Vバス2両を導入した。

3月27日から17番線宇宿線、18番線大学病院線（宇宿、桜ヶ丘地区）で、運行中。

鹿児島市交通局EVバスの不具合 （05月27日発表）

23年度に導入したEVバス2両のうち1両は、運行開始直後に車両の初期不良による不具合が発生し、走行不能が続き、予備車で運行している。

できるだけ早い時期に運行再開ができるよう作業を行っているところであり、運行再開の際はあらためて周知の予定。なお、タイヤへの影響等はない。

鹿児島交通3月末系統廃止

鹿児島駅→大久保

鹿児島駅～花野三文字

加世田～白川～加世田

枕崎～枕崎高校

枕崎～坊～今岳

枕崎～清原～泊

加世田～薩南病院～加世田

都城～牧之原

都城～吉ヶ谷公民館

都城～柴建

垂水～鹿屋高校

鹿屋～市役所～志布志駅

※都城～牧之原・吉ヶ谷公民館・柴建については、4月1日より本村交通が運行。



南国交通3月末路線廃止を含む動き

- ・明和バス停運用変更 明和車庫を起終点とする系統以外については、市道上のバス停に停車し、車庫内への乗り入れは行わなくなった。
- ・北部清掃工場前バス停廃止。明和線の一部



常盤終点の転回は、3月限りで見られなくなった

を番屋下まで延長運行。

- ・常盤バス停廃止 西田小前～常盤間を廃止し、西田小前～かけごし間を経由する明和行きN46-5番線を新設。
- ・上之原線廃止 N36番線の石郷～上之原間を廃止し、上之原車庫の使用を取りやめた。バスは石郷から（まで）回送される。
- ・吉野循環系統廃止 下田三文字～吉野中学校前間は路線廃止。既存のあいばすの運行は継続
- ・万膳～牧園中前間廃止 牧園中学校のスクールバスとして運行が続けられてきた同区間を廃止。大隅横川駅発着のバスは全廃となり、南国交通の路線が旧牧園町エリアから完全に無くなった。



鹿児島交通4月1日ダイヤ改正

深刻な乗務員不足に加えて、24年4月施行のバス運転士の改善基準告示に合わせ、多数の路線で運行回数および運行時刻の変更を実施した。

運行回数及び運行時刻の変更

対象路線一覧

- ・指宿空港線の短縮
指宿空港線は、指宿いわさきホテル～鹿児島空港に短縮、『山川棧橋』・『山川駅前』には停車しなくなる。
現在『高速帖佐』を通過しております直行便についても、4月1日より『高速帖佐』に停車する。
- ・19番線の鹿児島市立病院(構内)乗り入れ

19番線(鹿児島駅～紫原～桜ヶ丘団地)の一部の便において、『市立病院』に乗り入れする。朝夕については停車しない便も残る。

- ・55番線の鹿児島中央駅乗入
55番線(鹿児島駅～明桜館高校)は、『中央高校前』『鹿児島中央駅』に新たに停車する。
- ・40番線/41番線の経路変更
40番線/41番線(川内営業所～入来鉄道記念館)は、『川内駅』～『変電所前』の間の経路を変更する。
3/31まで:『川内駅』⇔『平佐麓』⇔『変電所前』
4/1から:『川内駅』⇔『平佐』⇔『変電所前』

鹿児島交通4月1日停留所名称変更

鹿児島～指宿線の『蛸山』は『ハッピーポイント前』に名称を変更する。

鹿児島交通4月1日より空港線にてクレジットカードによるタッチでの支払いに対応

対象路線

鹿児島市内～空港

使用可能ブランド

Visa、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯

※Mastercard®については、順次追加予定

中種子町コミュニティバス無料化

中種子町では、4月1日からコミュニティバス利用者の負担軽減・利用促進を図るため再編交付金(※)を活用して、運賃を全額補助している。コミュニティバスの運行委託料も再編交付金が活用されている。

※再編交付金とは

「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」に基づき、駐留軍等の再編による

住民の生活の安定に及ぼす影響の増加に配慮することが必要と認められる防衛施設の周辺地域における住民の生活の利便性の向上および産業の振興ならびに当該周辺地域を含む地域の一体的な発展に寄与することを目的として交付されるもの。

同町のコミュニティバスは、23年10月2日から新デザインに「離島閃隊タネガシマン」を起用し、巡回路線をわかりやすい色分けで運行開始した。

4月1日からJR九州バス運賃改定

JR九州バス株式会社は、下記のとおり運賃改定を実施した。

また、今回の改定にあわせて、一部の定期券、回数券の販売を終了した。

記

- 1 実施日 24年4月1日
- 2 対象路線 直方線（福岡県）、嬉野線（佐賀県、長崎県）、北薩線（鹿児島県）
- 3 改定運賃の例

天文館～鹿児島中央駅 190円→200円

伊敷町～伊敷脇田 140円→200円

中央駅～宮之城 1,220円→1,350円

- 4 廃止になった定期券

通勤

片道定期、利用日限定(月金)片道定期

※「利用日限定(月金)定期」は継続販売
通学

は数定期、片道は数定期

※「片道定期」は継続販売

4月22日から福岡線都市間高速バス 桜島号運賃改定

改正内容

通常運賃(窓口払い等) 6,000円→7,000円

シニア割(65歳以上) 4,500円→5,500円

WEB限定割引(ダイナミックプライシング)

3,000～6,000円→3,000～7,000円

沖永良部バス知名町新庁舎建設に伴う 路線バスの乗り入れ

沖永良部バス企業団は、5月1日から知名町新庁舎へ乗り入れを開始した。

路線延長に伴い、時刻改正があった。運賃の変更はない。

南国交通七社バス停(市内向け)移設

6月1日より七社バス停(市内向け)をバイパス沿いに移設した。

薩摩川内市くるくるバス(西回り 便、東回り便)減回

4月1日から、定時性確保及び運転手不足等のため、くるくるバス(西回り便・東回り便)の運行ダイヤを以下のとおり変更した。
便数：平日13便(60分周期)→平日11便(70分周期)

日祝(土日祝)ダイヤ：日曜日・祝日は1便目と最終便は運休、土曜日・日曜日・祝日は1便と最終便は運休

霧島神宮～鹿児島空港間のバス7月 20日から実証運行

霧島市は6月7日、観光路線バス「霧島神宮アクセスバス」の実証運行を、7月20日から始めると発表した。空港を起点に、リニューアルしたJR霧島神宮駅や霧島温泉郷など観光地へのアクセスを高める狙い。

バスは空港と霧島神宮、JR霧島神宮駅間を平日3往復、土日祝日は3往復半運行する。1日乗車券は大人1,100円、子ども550円。

運行は鹿児島交通。1か月500人程度の利用を見込む。年内いっぱい予定。

南国交通長島の路線バスを9月末廃止

新型コロナウイルス禍の長期化による経営悪化や乗務員確保の困難が理由で、町の巡回バスの運行委託契約も25年3月末までとなる



長島観光の車庫に置かれた町のスクールバス。10月以降どうなるだろうか

見込み。長島町は「代替りの交通手段確保に努める」としている。

南国交通は、長島と阿久根、出水を結ぶ4路線のうち、観光路線を兼ねた出水・天草ロマンシャトルバス（蔵之元港－出水駅）を除く3路線の町内区間を廃止する方針。出水市や阿久根市の区間は変更の予定はない。町から運行委託を受けた巡回バスは3路線。既に1月から減便している。

同社によると、乗務員はいずれも60～70歳代。数年前から町内外で新たな人員を募集してきたが採用に至らなかった。町外在住の乗務員もいるが通勤に時間がかかるため長時間労働になっているという。

長島町内には高校がなく、通学手段については、その後NPOが代替運行で引き継ぐことについて、町長は、代替交通について「町内のNPO法人に運転手確保のめどが立った。10月の運行開始に向けて調整を進めている」と明らかにした。

町によると、路線バスの代替交通は、平尾車庫～黒之瀬戸大橋近くにある道の駅「だんだん市場」間を鷹巣経由と指江経由で結ぶ2ルートを守る。いずれも南国交通の走行ルートを踏襲する。詳細が決まり次第、町が住民

説明会を開く予定。

25年3月廃止予定の巡回バスの代替についても、町は予約制乗り合いタクシーなどを検討している。

■最近の新規登録車など



鹿児島200あ・557/アーベル交通



鹿児島200あ・566/川内観光交通



鹿児島200あ・605/北薩観光バス



鹿児島200か2425/アーベル交通



鹿児島200あ・607/南国交通観光



鹿児島200か2455/鹿児島交通



鹿児島200あ・612/本村交通



鹿児島200か2459/鹿児島交通



鹿児島200か2423/福留交通観光



鹿児島200か2475/鹿児島交通



鹿児島200か2482/加治木観光バス



鹿児島200か2491/加治木観光バス



鹿児島230い8100/こうやま霧島



鹿児島200か2500/南国交通



鹿児島200か2503/福留交通観光



鹿児島200か2512/鹿児島市交通局



鹿児島200か2526/川内観光交通

【参考文献等】

ホームページ

南国交通

いわさきコーポレーション

しまバス

鹿児島市交通局

沖永良部バス企業団

南日本新聞373news.com

薩摩川内市

南さつま市

鹿屋市

中種子町

南種子町